

LW PRO

APPマニュアル

- APPインストール手順
- 暖かいプロンプト
- コントロールインターフェース
 1. コントロールインターフェースの紹介
 2. コントロールインターフェースの機能説明
 3. ジェスチャー認識
 4. MVインターフェースの紹介
 5. 解像度の変更

ソフトウェアのインストール方法

1. 下記のQRコードを読み取り、対応するウェブサイトからモバイルアプリをダウンロードしてください。



iOS/Android

2. 航空機のWiFi接続

- ① 機体の電源を入れる；
- ②携帯電話の「設定-無線LAN」で航空機のホットスポットを探し、ホットスポット名は「AE8-XXXXXXX」です。
- ③ ホットスポットネットワーク（パスワードなし）をタップすると、携帯電話は自動的に接続します。

注:携帯電話のWi-FiはIEEE 802.11 a/b/g/n/ac、すなわち5Gバンド無線LANをサポートする必要があります。

3. 推奨機種構成

① iOS

モデル構成	推奨構成	最適構成 (2K対応)
製品番号	iPhone 6以降	iPhone 7以降
システムバージョン	iOS 8.0以降	iOS 9.0以降

② アンドロイド

モデル構成	推奨構成	最適構成 (2K対応)
CPUモデル	Snapdragon 630 以降 Samsung Exynos 7420 以降 MediaTek Helio X25 以降 キリン950以上	Snapdragon 835 以降 Samsung Exynos 8895 以降 MediaTek Helio X30 以降 キリン970以上
システムバージョン	Android 5.0以降	Android 8.0以降
メモリー容量	3G以上	6G以上
CPU使用率	稼働率25%以下	稼働率10%以下

暖かいヒント

一度に接続できる携帯電話アプリは1機のみです！

注意：以下のような環境では、下部レンズのオプティカルフローがうまくホバリングできず、スムーズな飛行が難しくなり、機体が揺れます。



水上



薄暗い



高低差が大きい



反射の少ない地面



2色のストライプ

1.1 コントロール・インターフェースの紹介



機能はモデルによって若干異なります。ご不明な点はカスタマーサービスまでお問い合わせください。

1.2.1 制御インターフェースの機能説明



WiFi:マッピング信号の強さを示します;

衛星信号:現在のフライトモードと衛星の数を示します;

- バッテリー残量:機体のバッテリー残量。
- ① 2-4フレームは正常なバッテリーレベルを意味し、GPSモードでは、通常のリターン、フォローアラウンド、ポインティングフライト機能进行操作することができます。
 - ② 1セルは、現在のバッテリーの状態が低いことを意味し、航空機は自動リターン機能を実行します;低バッテリー状態では、追従、旋回、ポインティング機能はありません。

GPS 信号: リターン ポイントからの現在の車の高度、間隔および緯度/経度を示します。

レンズ切り替え:フロントレンズとボトムレンズを切り替えることができます。

VRモード:クリックするとVRモードになります。

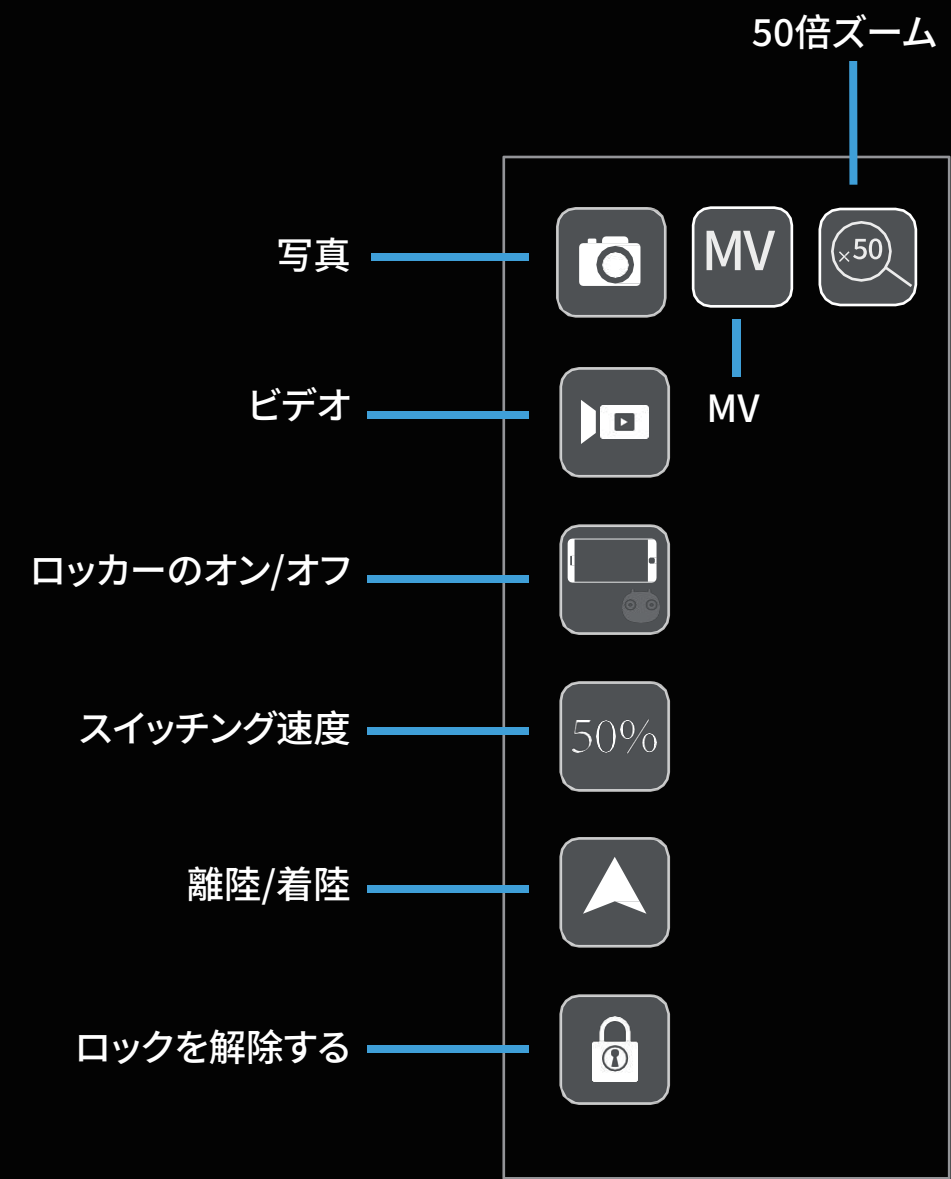
レンズ回転:クリックするとレンズが回転します。

シャープネス:HDとSDのシャープネスを切り替えることができます。

アルバム:写真やビデオを見ることができます。

機能はモデルによって若干異なります。ご不明な点はカスタマーサービスまでお問い合わせください。

1.2.2 制御インターフェースの機能説明



写真を撮る: ボタンをクリックして、現在のレンズ (フロント レンズまたはボトム レンズ) に基づいて写真を撮ります。

ビデオ: ボタンをクリックして、現在のレンズ (フロント レンズまたはボトム レンズ) に応じてビデオを撮影します。

ジョイスティックのオン/オフ: クリックして、携帯電話制御またはリモコン制御を切り替えます。

速度の切り替え: 携帯電話制御モードでクリックすると、現在の高速ギアと低速ギアの状態が表示されます。

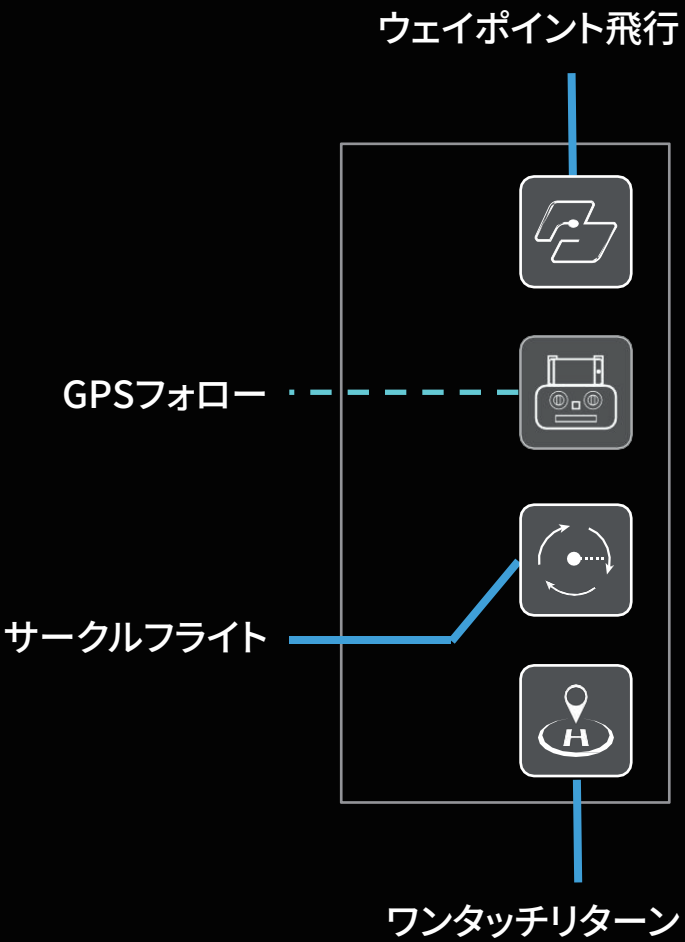
離陸/着陸: ロックを解除した後にクリックすると、ワンクリックで離陸またはワンクリックで着陸できます。

ロック解除: キャリブレーションが完了したら、機体を水平に置き、ロック解除ボタンをクリックして飛行操作を開始します。

MV: ボタンをクリックして MV インターフェイスを開きます。

50 倍ズーム: ビューが拡大された後、画面上で指をスライドさせてビューの表示範囲を移動し、右側のスライド バーを調整してレンズ ビューのズーム率を調整できます。

1.2.3 制御インターフェースの機能説明



ウェイポイント飛行: GPS モードでは、航空機は地図上で選択した場所に従って飛行します。

GPS 追跡: GPS モードでこのボタンをクリックすると、航空機が携帯電話を追跡します。

軌道飛行: GPS モードでは、航空機の現在位置を円の中心として機首が時計回りまたは反時計回りに旋回します。軌道プロセス中に、調整のために航空機を上昇、下降、前進、後退するように制御できます。

ワンクリックで戻る: GPS モードで、クリックするとワンクリックで戻ります

1.2.4 コントロールインターフェースの機能説明

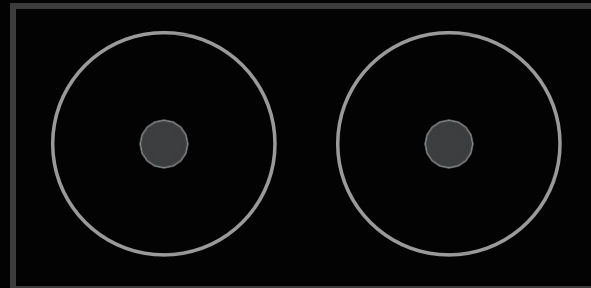
フロントレンズジンバルコントローラー

離陸後、画面左側にフロントレンズジンバルコントローラーが表示される。この時、コントローラーのスライダーを上方向に動かすと、車両のフロントレンズが一定の角度だけ上方向に動き、下方向に動かすと、車両のフロントレンズが一定の角度だけ下方向に動きます。



リモートスティック

左のジョイスティックで車両の上下左右を、右のジョイスティックで車両の前後左右を操作します。



共有

コントロール画面で画面左上の  ボタンをタップすると、アルバムのインターフェイスに入ります。タップして写真やビデオを表示すると、ユーザーは右上の  ボタンを使用して、すべての主要なソーシャルプラットフォームに写真やビデオを共有することができます。

1.3 ジェスチャー認識

カメラのフロントレンズに向かって、以下のジェスチャーを行うと、機体の自動写真またはビデオ機能が起動します：



はさみで写真を撮るジェスチャー

航空機のカメラの約2m前方で、片手を平らに上げてハサミのジェスチャーをします。航空機がジェスチャーを正常に認識した後、3秒間カウントダウンすると撮影が開始されます。



手のひらジェスチャー動画

航空機のレンズの前約2メートルで、手のひらのジェスチャーをします。航空機がジェスチャーを正常に認識すると、ビデオ撮影が開始されます。ジェスチャーが再度認識されると、ビデオ撮影は終了します(2つの認識間の時間差は3秒以上である必要があります)。

* 暖かいヒント

レンズが高い認識率を得ることを確実にするために：

- 1、レンズの正面を向いてください；
- 2、明るい環境で飛行してください；
- 3、ジェスチャー認識操作のため、レンズから約2mの距離をとってください。

以下の状況では、レンズの認識率が1つ下がります：

- 1、弱い光、またはバックライト環境；
- 2、WiFi信号が弱い、または信号が干渉される。

2.MV 画面の紹介

コントロール画面で、画面左上の  ボタンをクリックすると、MV インターフェースに入ります。MV インターフェースでは、ミュージックビデオを撮影することができます。



画面の回転

このボタンをクリックすると、画面の回転機能が有効になります。この時、画面上で指をスライドさせると画像が回転します。画面の任意の値で指をダブルタップすると、一瞬で画像を拡大することができます。

3. 解像度の変更

☰ をクリックして、録画アプリのローカルビデオと写真の解像度を選択します。

注: アプリのローカルに保存されたビデオと写真の解像度のみ変更でき、メモリーカードに保存されたビデオと写真の解像度は変更できません。

